



湘南鷹取2丁目自治会

令和7年(2025年)9月9日発行

文責/ 藤島 紀雄

(イラストは©いらすとや)

《行事》湘南鷹取まつり！

8月2日(土)、鷹取小学校グラウンドで『湘南鷹取まつり』が開催されました。

台風9号が横須賀市を直撃するとの予想が一部にあって、延期か・中止か、との議論が体振と7自治会で交わされました。強行の結論となり、予定通り開催されました。

前日から、さまざまな団体から開催について問い合わせがありましたが、早い段階での問い合わせには明確な返答が出来ませんでした。

そのせいか、それとも酷暑のせいか、来客の数は昨年と比べてずっと少なく、駐在の後藤部長のカウントでは、6,000人弱とのことでした。

会場は例年通りです。模擬店が13、焼きトウモロコシ、玉こんにゃく、ストラックアウト・ゲーム、ヨーヨー釣り、生ビール、焼き鳥、駄菓子、パンチボール、フランクフルト、焼きそば、かき氷など売り物は様々です。キッチンカーも2店出店です。

みこしは3基。赤みこし、中みこし、子どもみこし。グラウンド内を巡行します。中央では、山車からお囃子が流れてきます。校庭中央を横断して、親子を載せたミニ列車が走っています。

檜(やぐら)のほかに本格的なトレーラートラックによる舞台が設けられ、プロの音響技術者が音出しを担当しています。13時20分に始まったステージは16時30分まで、3時間を超える公演。バンド演奏、歌、ダンスなどなど。

子どもたちの演技がお客さんの人気の的。特に4年生の「湘鷹名物 あわおどり」は、舞台前からグラウンドへ移動、踊りながら一周しました。全自治会が拍手喝采でした。

今年度も、子どもたちの本格的な参加で、「子どもたちのふるさとづくり」をモットーに長年進めてきたおまつりが、ホンモノになった、と主催者として感激しています。

夕暮れには盆踊りが始まり、来賓の上地市長も一緒に踊るころ、参加人数は急にふくれあがり、踊りの輪はなんと4重にもなっていました。盆踊りだけを目指して他地区からいらっしゃる方が増えたことには驚きでした。

わが2丁目は、ストラックアウトゲームと玉こんにゃく販売。他の模擬店にゲームはなく、子どもたちを2丁目テントが独占状態。長い行列が出来ていました。玉こんにゃくは串刺し状態で販売です。やきとり(5丁目)と並ぶ人気商品で、歩きながら食べられる点が、大きな利点で、早々と完売でした。

携わってくださった皆様に、感謝申し上げます。

《世代交流》9/28 ファミリー運動会プログラムが決まりました

湘南鷹取における少子高齢化の傾向は、各自治会で異なった様相を見せています。

子どもの数が目立って減少した・働き盛りの壮年会員が減って、イベントの働き手に困っている・高齢者が亡くなったり施設入りしたりで、老人会が立ちいかなかった——などさまざまです。

運動会の花、ともいえる自治会対抗競技が開催不可能になってきている所以です。

体育振興会は、自治会対抗競技に大幅な改革を考えています。自治会間の差をなるべく少なくする方向を模索しています。

対抗競技は3つ。リレー、綱引き、玉入れです。リレーは、小学生を含み7人。玉入れは60歳以上10人。綱引きは中学生以上16人……プログラムが、各戸配布されます。詳細は参照してください。

《防災》10/12 鷹取中学校震災時避難所訓練のお知らせ

今年度避難所訓練の実施予定日は10月12日（日）、鷹取中学校校庭および体育館、武道館で行われます。一昨年度から追浜町2丁目あけぼの会も参加しています。湘南鷹取2丁目自治会、同3丁目自治会、追浜南町2・3丁目協力会、追浜町1丁目親和会、サニークレストマンション自治会、追浜2丁目あけぼの会の6団体による訓練です。

「震災時避難所訓練」は、避難民が力を合わせて生活をしていく訓練です。食料配給、生活用水取得、ペット避難、女性避難者対応、不審者警戒、トイレ使用法など様々な訓練が行われます。

震災時避難所は、避難した住民によって運営されます。避難住民は、全員が原則として何らかの役割を与えられ、避難所運営にかかわることになります。

いざという時に備え、避難所での仕事の一端を体験・見聞する訓練です。ご参加のほど、よろしくお願いいたします。

還付金詐欺にご注意を！

事例1

「コロナウイルスが再流行しています。助成金制度があります。」と言われ、口座番号などを伝えてキャッシュカードを渡してしまった。

事例2

「市の保険課ですが、医療費の還付金があります」と不審な電話があった。いわれるままATMを操作して金をだまし取られた。

事例3

携帯電話に「還付金配布につきお客様の所在確認」とメールが届いた。

●還付金詐欺犯の通常手口は、電話で「還付金を払い戻しますから」と使用頻度の少ないATMへ被害者を誘導。ATMの機械の操作を電話で指示。指示された通りに機械を操作した結果、大金を犯人の口座に振り込むことになってしまふのです。

●カード詐欺の手口は「カードを取りに行きます。暗証番号を教えてください」とキャッシュカードを詐取するものです。渡してしまえば、口座内の預金がすべて引き出されてしまいます。警察官が通帳やキャッシュカードを取りに行くことは絶対にありません。警察官や銀行協会を名乗る者にキャッシュカードを手渡したり、暗証番号を教えたりしてはいけません。

●横須賀市に「保険課」という課はありません。「保険課」と言ったら、まちがいに詐欺です。また、コロナの補助金はありません。

●携帯電話での不審なメールに対し、指定されたアドレスに返信メールをする必要はなく、また、絶対にしてはいけません。

留守番電話にして、電話に絶対出ないこと！

大切な用事のある相手なら、留守番電話に吹き込んでくれます。相手が名乗ってから電話に出ればいいのです。**留守番電話にして、電話に絶対出ないこと！**を徹底してください。

【連絡先】 横須賀市市民生活課 822-9707、田浦警察署861-0110

《福祉》①敬老のお祝いをお贈りします

今年も70歳以上の皆さまに記念品をお贈りします。この企画は、お祝いとともに、住民の皆さまの安否確認も目的としています。

9月14、15、16日のいずれかに、民生委員・社会福祉推進委員・福祉役員はじめ自治会役員が担当世帯へお邪魔します。対面してお渡ししたいので、くれぐれもよろしくお願いします。

なお、新70歳の方には、災害時緊急用の呼び笛もお贈りします。

今年の該当者は373人(昨年度384人)。皆さまのご長寿を心からお祝い申し上げます。

《福祉》②赤い羽根共同募金のお知らせ

10月は赤い羽根共同募金の季節です。駅前募金や町内会募金が行われます。

かつて、10月は共同募金、11月は年末助け合い募金が行われていました。10月、11月と2か月募金活動が続くことの不合理に対し、現在は両者を同時に行っています。つまり、募金は2回分を1回で、ということです。

募金額は、一切強制はなく、しないことももちろん自由です。班長さんが集金に上がります。お志をお持ちの方は、よろしくお願い申し上げます。

なお、共同募金で集まったお金のほとんど全額が、追浜地区社会福祉協議会の資金になり、追浜の皆さまに還元されることを、ご参考にしていただけたらと存じます。

掲示板

【活動予定】

- ☆公園清掃 : 9月20日(土)から 第5公園(ゴリ公)、第2(三角、G)公園、5分間一掃き 9時30分から35分まで、お願いします
- ☆防犯パトロール : 鷹中バス停前集合、8日(月)午後2時30分から、18日(木)午後4時30分から、28日(日)午後5時30分から
- ☆7自治会合同パトロール : 美装向かい側広場集合、15日(月)午後2時から
- ☆いきいきサロン : 9月24日(水)10:00から、ラジオ体操、ダーツ、茶話会(会費200円)

【会員の動き】

- ☆ご入会 : ご夫妻が1組、8月14日付けでご入会されました(19班)
- ☆世帯数・会員数 : 8月22日現在、412世帯/1018人

以上

新・花壇の便り

里親花壇の花だより・9月

今アメジストセージ・ブルーサルビア・メドーセージ・サルビア sp. これらは里親花壇に植えられているサルビアの仲間（属）の名称です。サルビアだったり、セージだったり、園芸用語はややこしいですが、どちらも同じものを示しており、ラテン語と英名の違いです。花壇の名札には、よく使われていると思われる名前を記しています。そして種名・品種名がわからないときはサルビア sp. としてあります。

アメジストセージ（*Salvia leucantha*、メキシカンセージ）が花壇何ヶ所かに植えられています。大株になり紫色の長い花穂が株一面を覆うように咲き誇り、秋の花壇を美しく彩ってくれています。花期も長く（12月も咲いています）作業をする上では重宝している花です。結構背が高くなりますので、6月末に1度刈り込みをしています。



オミナエシにカマキリさんが止まっていた

(2025/9/02 撮影：N.K)

ブルーサルビア（*S. farinacea*）は、宿根草なのですが、どうも1年草扱いのようです。沢山の株を貰って植えたのですが、2年目数株になり、今年はどうも姿が確認できません。でも、その後頂いた2株が紫色の花をつけています。花壇入り口とシャクナゲの近くに見られます。

メドーセージ（*S. guaranitica*）が花壇中央フェンス際、その他で見られます。1部を花壇中央にまとめたのですが、種が飛ぶのでしょうか？ 花壇の数ヶ所に見られます。5月中旬頃から秋まで花を咲かせてくれます。花色は濃い青紫で、花は長さ4-5cm位です。長い筒を横にしたような特徴的な形状をしていて、ずっと伸びた茎に縦に連なるように、ちょっと変わった花のつき方をしています。

単にサルビアというとは一般的には1年草で橙色の花をつけるヒゴロモソウ（*S. splendens*）をさします。昨年種子を蒔いた時は全く発芽せず、古い種子を売りやがって,,と種子屋を恨んだのですが、今年もまた種子は発芽しませんでした（トホホ…）。発芽しなかった原因をネットで調べてみました。どうもサルビアの種子は光発芽種子のようです。ならば深く種子を蒔いてはいけません。種子は蒔けば発芽するだろうと単純に考えて蒔いたのが失敗の元。来年も挑戦してみます。（N.N）

9月：近隣の美化について(陸会)

8月は猛暑が続き、熱中症についても十分に気を付けなければなりません。陸会は8月の野外活動について、暑さ対策の観点から、ほぼすべての活動中止としました（ただし、花壇の水やりは続けなければなりません。有志チームにより日、火、木、土の週4回実施しました）。9月には野外活動を全面的に再開します（公園の緑化活動、道路清掃など）

、8月14日には重点対策とするバス通りを跨線橋付近まで見まわりをしましたが、歩道にも雑草が伸びています、中学校の正門を出た左側に広がる斜面地も同様に雑草が繁茂しています、徐々に手は付けられていますが広大であるため、



(セニチコウにはジミチョウが)

2025/9/02 撮影：N.K)

思うように除草作業が出来ません。また、第3公園に沿う左側には花壇があり、その先を行くと南町に通じます、ここも手が付けられていないため雑草が伸び放題です、早急に対処しなければと思っています、美しい整然とした町づくりの一助となるなら全員総出での対応が求められているものと思っています、しばらく待ってください。

写真は中学正門前の花壇の現状です、水やりの成果もありケイトウ、センニチソウ、キバナコスモス、そして昨年に比べると少数ですがヒマワリなど暑い中頑張っています、朝夕涼しい時などぜひご鑑賞ください。

会長 正岡一男